

人生の一番いい日

平成二十七年度味噌蔵町校下成人式



広報

みそぐら

NO.174

発行 味噌蔵町公民館 広報部
金沢市兼六元町7-19

TEL 221-2573

2016



味噌蔵町公民館館長
北橋 正治

責任ある行動を

新成人の皆さん、本日は誠にめでたうございます。心身ともに健やかに成長され、立派な成人になられましたことを、心からお祝い申し上げます。また、今日の姿に一番喜ばれておられますご両親はじめご家族の皆様方にもお慶びを申し上げます。

さらに、ご来賓の皆様には、公私とも大変お忙しいなか、新成人の門出にあたり、金沢市長代理として金沢市副市長の丸口様をはじめとして、多数のご臨席を賜り、誠に有難うございました。厚く御礼申し上げます。

このたび味噌蔵町校下では五十五名の新成人が生まれました。この中には、すでに社会人として活躍しておられる方あるいは、学業に励んでおられる方と立場はいろいろだと思いますが、皆さんそれぞれ、将来への明るい希望に満ち溢れておられることと思います。

本日は、人生の大きな節目として、また、大人として人生の第一歩を踏み出したわけでありませぬ。これからは、社会の一員として自らの判断と責任において、行動しなければなりません。

とりわけ今年には参議院議員の選挙が行われる予定になっております。どうか棄権することなく清き一票を投じてほしいと思います。

さて、国内に目を向けますと、新幹線開業、東日本大震災の復興、少子高齢化、環境や資源問題、地球温暖化等々、本日に厳しい現実が目前に横たわっています。しかしながら、これらの問題を克服し、明るい未来を築かなければなりません。

今、皆さんは、本日に厳しい社会情勢のもとで、成人を迎えられたわけですが、このような時代だからこそ、何よりも、皆様方の若さと活力、また、行動力に大きな期待が寄せられております。

とりわけ、昨年は日本から二人の方がノーベル賞受賞という輝かしい栄誉を受けられました。このお二人の方が受賞後に共に語られた言葉は「志に向かって継続する」大切さを強調されたことでした。

今後、皆様方はこの言葉を人生の教訓として、活動の場がどこであろうとも、名勝兼六園、金沢城公園を抱える味噌蔵町校下で育まれた誇りと気持ちを大切に困難を乗り越えて行って欲しいと思います。

門出の言葉

成人者代表 南 峻太



事とお喜び申し上げます。本日は、成人を迎えた私たちの門出に対し、このような盛大な式典を開催していただき、誠にありがとうございます。また、今まで育ててくれた両親をはじめ、お世話になった方々や先生方、また本日お祝いや激励の言葉を頂きましたご来賓の方々、ご出席いただきました皆様にご来賓の方々に感謝申し上げます。

昨年の三月に、北陸新幹線が開通し、金沢市にとって活気あふれる一年となりました。私も県外からこのニュースをみて、改めて金沢の伝統、文化の良さを実感しました。私たちは成人になるにあたって、これからの金沢の発展のために尽力を尽くしていきたいと思っております。

私たちは創立百年の節目の年にこの味噌蔵町小学校を卒業しました。百年以上の歴史がある味噌蔵町小学校も今年が最後の卒業式となり、兼六小学校として新たな歴史が始まります。私たちが卒業した小学校が暮を閉じるのは寂しいですが、六年間勉学を共にした私たちは、どれだけ離れていても、どれだけ年月が経っても仲間であり続けたいと思います。

皆さんは、それぞれ夢や目標を掲げていると思います。私も夢があります。夢や目標は、叶えるものでなく、叶うものだと思います。夢だけ抱えていても行動しなければ叶うことはできません。しかし努力を積み重ねていけば必ず夢は近づけることができるのです。私たちは成人となり、一つの分岐点として、これからの人生の「夢」「目標」に向かって一日一日を大切に立派な社会人になれるよう頑張ります。

まだまだ未熟な私たちではございますが、今後とも変わらぬご指導をお願い申し上げます。これをもちまして、成人一同の言葉とさせていただきます。

日が経つにつれ、寒さが厳しくなってきましたが、皆様方のご健勝の

成人式記念講演(要旨)

「Dreams come true」

赤池 大介 氏
金沢武士団代表取締役社長



新成人の皆様

様本日はおめでとうございます。プロバスケケットボールチーム金沢武士団の代表としております赤池と申します。

私の仕事は華やかな世界ではありませんが、二十数年間に日本で専門職として来たものです。

私は二十歳の時にはアメリカに居て成人式には出れませんでしたが、ここまで数々の高いハードルがあり、今回石川でバスケケットボールチームを作る事になりました。バスケケットボールは、来年から企業のプロリーグが一つになって新リーグが出来ます。私が金沢に来た時は、新リーグの話もなく三、四ヶ月は一人で準備をしましたが、新リーグが出来る事で二重三重のハードルがありました。何とか立ち上げられました。

私は清水生まれで、清水市はサッカーが盛んで私も小さい頃はサッカーをしていました。小学三年の時、父の仕事で引っ越してはじめられっ子だったので、小学四年

年の時に人生を自分で変えていこうと家で筋肉トレーニングをしました。ある時、空手道場に通いたいと親に言つて極真会の道場に通い始めて自信を持ち、いじめられる事がなくなりました。高校二年の時にボクシングの世界チャンピオンの試合を見て感激しました。大阪でボクシングを始め、高一の時のクラスで希望を書くように言われた時は、第一希望は世界チャンピオンと書きました。親は夢を追いかけさせてくれました。

十八歳の時に、喧嘩で二十数人に囲まれて殴られ、肩甲骨を骨折しました。ボクシングが出来なくなり、半年くらい全く夢を失った状態でした。

当時ロッキーマウンテンの映画を見ていて、十九歳の時に人生をリセットしようと思いました。サラリーマンになり会社を作ろうと思い、アメリカに行きました。サンディエゴのUCCLA(カルフォルニア大学)で勉強し、大学附属の寮に入りました。そこで留学していたお金持ちのアラブ人と友達になりました。

その友達がフェラーリを買いに行き、色をカスタマイズして黄色がほしいというので、一緒に行つて代理店に説明してあげました。納車の時ついて行くと言ったので、普通なら断わるのを親友の君にあげると言ってくれました。うれしかったが大学の生活費が高いので、売ってもいいかと聞くといいというので売りました。一九九二年当時はシカゴブルズのマイケル・ジョーダンが活躍し

ていて、バスケケットボールが盛んで、友達と行ったナイキの工場で靴を輸出することを思いつきました。これは成功して、ナイキのライセンスを商社に売りました。

次に、たまたま友達とスキーに行く時、見慣れない板で滑っていました。これがバートンのスノーボードでした。バートン社に直談判し、ロングビーチからスノボを輸出しました。これも成功し、ヒットすると経営権を商社に売りました。

最後にやったのは、当時八百半デパートがあり、そこでビデオ屋を併設して、古いビデオをレンタルして、それなら日本で放映後すぐの物をアメリカでレンタルしたらいいと思いつきました。飛行機の送り賃が代金に乗せになるのがネックでしたが、JALが成田ラステガス直行便を開設し、日本から旅行者が多く来ました。その人達にキャリアバッグにビデオを入れて持つてきてもらう事を思いつき、これも成功でした。

一九九五年はアメリカでワールドカップが開かれた年でした。当時ドジャースの試合をスタジアムへ見に行くと、人種・宗教が異なっても、応援するチームの勝利に向けて全員が一つになるのを見て、スポーツはすばらしいと思いました。

これからの日本には、企業が支えるプロスポーツが必要と思ひ、ダイヤモンドバックスの社長さんに、自分がプロスポーツを日本に広めたいと書いたメールを三ヶ月

続けて何度も送りました。三ヶ月後に、してみたらという返事が来ました。人生は二回しかありません。それならやりたい事をやって目標をやらぬき通すことが大切ですよ。石川県は新幹線が開業し、日本の真ん中にあります。金沢の百万石の伝統もあります。石川から、プライドを持って世界に羽ばたいていって下さい。ありがとうございます。

懐かしい先生方や仲間と

一月九日(土)午前十時より、味噌蔵町校下成人式が行われ、新成人三十八人が出席した。式は岡村奈生子さんの「市民憲章」唱和、北橋公民館長の式辞があり金沢市からの記念品を藤田真生さん、公民館よりの記念品を矢富花道さんが授与された。副市長丸口氏と町会

連合会副会長外山氏より祝辞を頂き、南峻太さんの門出の言葉、大村玲さんの交通安全宣言、安江植太郎さんの明るい選挙宣言と続き終了した。式後は、金沢武士団代表取締役社長の赤池大介氏の講演を聞いた。引き続き行われた茶話会では、六年時担任の南井先生、石川先生や仲間と楽しく語り合った。お互いの近況を報告

し、再会を誓い合つて旧交を温めた。
けんろく講座
みんなで楽しむMRO

天和会 長田 悦子

十一月十日(火)小雨の朝、九時五十分現地集合でMROへ総勢三十一名、二階の部屋へ。案内の北村様のユーモアを交えた話術に引きつけられ、MROの略称の説明、昭和二十七年にラジオ、昭和三十三年にテレビ放送がスタートしたこと、石川県でただ一つのラジオ・テレビ兼営局との説明を受け、先ず、ラジオスタジオへ。「げっさんワイド!おいね・どいね」の生放送の様子を見学。次はレコード室へ。CD・レコード合わせて九万枚保管されているそうで、棚ごと記号・番号を付け整然と収められていました。リクエスト曲がすぐ出せるなあと思いました。それからテレビスタジオへ。「レオスタ」のセットを見学。ライトの強さについてです。最後に編集室へ。いろいろの質問にも丁寧な答えて下さった北村様に感謝しつつ、皆で「テレビ・ラジオはMRO」と発声。楽しく和やかに、北陸放送を後にしました。

味噌蔵いきいき健康教室に
参加して(二年間のまとめ)

次年度運動普及推進員

田淵小夜子(天三念)

初回、薬剤師の先生から、健康食品の薬の効能について利用する事で、検査や手術のときに、控えたほうがいい健康食品がある事や、治療が効かなくなったり、逆に作用が強くなる事があるなど、健康食品について為になるお話を聞かせて頂きました。

三回目の日帰りバス研修では能登方面で、輪島朝市・「まれ」の間垣・七尾一本松通り・と回り農家レストランで食事と盛り沢山。次年度は福井方面と決まり楽しみですね。天気が良い事を願って。

六回目「まいどさんと東山散策」。小雨でしたが、西養寺で目が動くように見える絵を拝見させて頂き、手を叩いて願うと白山さんに願いが届く井戸で皆で御利益をと手を叩き拝みました。

今回八回のイベントの中で印象に残ったものを書かせて頂きました。

さつき学級閉級式

「来年度も一緒にガンバロウよ」

向陽会 中村 康子

十一月二十七日(金)、午前十一時三十分、「金沢茶屋」二階広間、三十二名、さつき学級閉級式、「ちよつと豪華な昼食で、反省会と意見交換」に出席しました。その日は、今冬一番の、朝から大荒れで、雷は鳴るは、あらは降るで大変な日でした。

平成二十七年、女性学級(さつき学級)経費内訳、次にアンケートの総括、婦人部長、学級長の挨拶、ゆずジュースでの乾杯は、年女の玉野さんがなさり、皆出席者(十五名)味噌が賞品でした。十二時から、食事が始まり、三段重の箱、中には、さしみ、魚の煮物、ゴリの佃煮、野菜の付け合せ、あえもの、外には、天ぷら、御飯、漬物、汁、デザートに、みかんのゼリー、どれもおいしく、又、おしゃべりしながらの楽しかったこと、またたく間に時間が過ぎて行き、来る時の天気悪さも忘れて、とても充実した時間を過ごせました。役員の皆様、一年間おつかれさまでした。来年度も、楽しく学習をしていられる企画を、まっています。

こども体験教室

十一月二十八日(土)午前十時より、二十三名の参加で「えとのさる作り教室」が始まった。

八坂町会の山下さんが木工作りを担当し、ツールペインティング教室の坂野さんの指導で絵付けを楽しんだ。

岩崎青少年部長から、えとについての話聞き、子供たちはペーパーで猿を磨くことから取り組んだ。完全に絵の具が乾いてから次の絵の具を塗るというコツを覚えて、各自独特のやり方で絵付けをした。難しいがやりがいがある体験だった。

十二月十九日(土)午後二時三十分より「ケーキ作り体験」が行われた。

かざるのはむずかしいね



二十人の参加があり、公民館委員七名と一緒に子供たちは思い思いに生クリームやフルーツで自分のオリジナルケーキを作った。クリームを塗るのが難しいが、最後にはきれいなケーキになった。ケーキ作りの後は、別々に作った大きいケーキをカットしてクリスマスパーティーをした。お店のようにかっこよく作ってくまで出来たという感想があった。



私が作ったサルです！

マナビイフェア
十一月六日(金)から八日(日)に本多の森ホールで公民館の活動を紹介するマナビイフェアが開かれた。味噌蔵町公民館からは押し花教室が参加し、力作を展示した。

◆防火・安心講座

けんろく講座

十一月二十五日(水)午前十時より公民館二階ホールで「防火・安心講座」が開催された。中央消防署予防グループの諸江可和氏より、消火設備の使用法や管理について教えてもらった。

危険予知トレーニングから始めて身の回りの危険に気付く事がいかに大切かわかった。身の回りの火災危険を確認し、一つ一つをつぶしていくこと、防火への備えとして火災警報器や消火器、防災用品を準備することを学んだ。

参加者十四名は防災用品と普通品の燃え方の違いの実験を見て、日頃の備えをすることの大切さを実感して解散した。

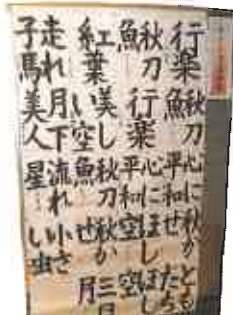


防災は燃えにくいぞ

味噌蔵町公民館 平成27年度文化祭



誰にも口ずさめる音色



子ども書道教室



子供謡堂々と



加賀宝生「鶴亀」
味噌蔵町小学校6年生
児童



サルのおきもの



大きくお口をあけて



力作を見て下さい



押し花教室



書道額生け花



フラワーアレンジメント教室



トールペインティング教室



パッチワーク教室

十月二十五日(日)九時三十分から十五時まで味噌蔵町公民館文化祭が開催された。今年度は味噌蔵町小学校最後の年ということで、六年生児童の謡や、絵画・書道の作品も展示された。小学校にも公民館行事の写真が展示された。

二階ホールでは「振り込め詐欺」他のDVDが上映された後、裏千家今日庵業林、奈良宗久氏の「金沢と茶の湯」の講演があり、金沢の茶の湯文化の奥深さに触れられた。

発表は婦人会コーラス、貯筋運動教室、フジ大正琴教室、味噌蔵町小学校六年生児童の謡があり、楽しい時を過ごした。

最後に、市危機管理課より「災害への備え」の講義を聞いてしめくくった。

全館では、教室や有志の力作が展示され、来館者は展示を鑑賞したり、駐車場の古書市をひやかしたり、図書室の喫茶席やフリマを楽しんだ。

第五十三回公民館大会

優良役員表彰

勝野 源憲氏

永年勤続表彰(十年)

西村 浩昭氏

第五十三回金沢市公民館大会

二月二十一日(日)に金沢市文化ホールで、第五十三回金沢市公民館大会公民館フェア薬集が行われます。

十三時十五分より十六時までは、芸能フェスティバルがあり、高岡市や金沢市各公民館の芸能が披露されます。

九時から十六時まで創作作品展があり、味噌蔵町公民館からは、パッチワーク教室、さつき学級のプリザーブドフラワー、子供体験教室の木工干支作品が参加します。皆様ぜひご覧下さい。

編集後記

兼六小学校誕生の年に楽しいことがありますよう。御意見を寄せ下さい。(荒儀)

成人式、文化祭など一部カラー写真で華やかになり、行事に参加して下さった方々の文章も興味深いです。(石沢)今年度も無事に行事が終わりほっとしている。多くの人々の協力があつて初めて成り立つ行事の数々。地域の人々の深い絆のかかわりがあつたことと嬉しく思っています。(坂本)